

様式 1 （主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	3-(1)-ア	全産業における労働生産性の向上	施 策	①リゾテックおきなわの推進による産業DXの加速化
			施策の小項目名	○全産業におけるDX促進
主な取組	スマート農林水産技術の実証		対応する成果指標	各種支援によりDXの取組が促進された企業数（累計）
施策の方向	・小売業や飲食店・宿泊業等サービス業における予約・注文のオンライン化やキャッシュレス決済の導入、建設産業におけるi-Construction及びBIM／CIM等の促進、医療・介護分野におけるロボット・ICT化、農林水産業におけるドローン活用及びデータ分析等による生産性向上など、全産業におけるDXを促進します。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施 主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
持続可能な農林水産業の振興を図るため、関係機関と連携の下、デジタル技術等のスマート農林水産技術を活用した省力化に向けた実証に取り組む。	県,市町村,農協等	スマート農業機器や技術等を活用した実証展示ほの設置		
		展示ほ設置産地数(累計)		
		1地区	1地区(2地区)	1地区(3地区)
担当部課【連絡先】	農林水産部農林水産総務課		【 098-866-2254 】	関連URL
				—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況						(単位：千円)	
予算事業名		スマート農業実証プロジェクト				予算事業名	
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	R7年度			
				主な財源	実施方法		当初予算額
国直轄	委託			—	—		
令和6年度活動内容				令和7年度活動計画			
国直轄事業である当該事業は、令和5年度で新規地区の採択を終了しており、令和6年度に本県で実証を行っている地区はない。							

活動指標名	展示ほ設置産地数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	1地区	-地区	-地区（1地区）	1地区（3地区）	0.0%	未着手	さとうきび栽培における省力化等の先端技術について、他産地への普及に向けた取り組みを検討した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

当該事業は、令和5年度をもって新規の実証地区の採択を終了しており、令和6年度の実施地区がないため、活動指標の進捗は未着手となった。
令和6年度は、本事業で実証された先端技術等の他産地への普及に向けた検討を行っており、スマート農林水産技術の普及に向けた取組が進められている。

(2) これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
○実証が進められた省力化等に向けた先端技術については、関係機関と連携し、他産地への普及に向けて関係機関と連携した取り組みを進める。	○さとうきび栽培における省力化等に向けた先端技術については、関係機関と連携した導入に向けた検討が進められており、普及に向けた取り組みの進展が見られる。

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	国直轄の当該事業は、令和5年度をもって新規の実証地区の採択を終了しており、今後は、本事業で実証された先端技術等について、他の事業等により他産地への普及に向けて取り組むこととなっている。	⑥ 変化に対応した取組の改善	対応する成果指標の目標達成に向けて、「新・沖縄21世紀ビジョン実施計画（中期）」において、「スマート農林水産技術の開発・実証の推進」等の新たな取組を行う。